

中野こども病院ニュース

平成28年10月10日発行 第38号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

インフルエンザの予防接種を受けましょう



インフルエンザは基本的に自然に治りますが、気管支炎・肺炎、クループ症候群、熱性けいれん、心筋炎などの合併症、特に幼児ではインフルエンザ脳症という重症な合併症があり注意が必要です。治療法としては抗ウイルス剤のタミフルやリレンザなどを使用します。

予防にはワクチンを接種することが有効で、合併症や重症化を防ぐことができます。小児（0～12歳まで）は抗体が付きにくいので2回接種が必要です。1回目から4週間程度あけて2回目を接種したらよいでしょう。予防接種の効果が出るまでには2週間程度かかりますので、流行期になる前に早めに接種しましょう。

なぜインフルエンザは毎年予防接種を受けなければならないのか？

毎年流行する型が違うので予防接種の内容もその年の流行に合わせたものになります。そのため毎年流行する前に予防接種が必要になります。

中野こども病院のインフルエンザ予防接種開始日は10月17日（月）です

毎週 月、火、水、金曜日 時間 13:30～15:00

※水曜日の同時接種は受け付けていません

インフルエンザのみの予防接種受付になります

費用1回：3000円



※予約制ですので電話もしくは受付で御相談下さい。

電話予約 06-6952-4771

月曜日～金曜日の9:00～10:30もしくは15:30～17:00の時間帯にお電話下さい。



B型肝炎ワクチンが定期接種になります！

2016年10月よりB型肝炎ワクチンの定期接種が始まります。

・B型肝炎とは??

肝臓はエネルギーの貯蔵、解毒作用老廃物の廃棄細菌やウイルスなどの感染防御などを行う臓器です。その肝臓にウイルスが感染し、障害がおこる病気が肝炎です。A～E型までありますが、B型が重症な経過となることが多いです。

・ワクチン接種の必要性は？

B型肝炎のワクチンは、肝臓がんになることを予防するワクチンであり、小さいうちに接種するほど効果が高いといわれています。B型肝炎ワクチンは生後2か月頃より3回接種することが推奨されており3回接種した場合のHBV感染予防効果は、少なくとも30年続くことが最近分かってきています。時間とともに抗体価は低下しますが発症予防効果は一生続くことが期待されています。

※詳細は受付窓口でお問い合わせください。

当院の流行状況

RSウイルスが多数検出されています。これから冬場にかけて検出数は増える予想です。

おたふくかぜがまだ多く報告されており、終息するには時間がかかる予想です。まだ感染していない患者様は予防接種を受けることをお勧めします。

マイコプラズマ感染症が依然として多く検出されています。学童期で咳がひどい患者様は感染している可能性が高いです。

今シーズン最初のインフルエンザA型の検出がありました。高槻の保育園で流行中とのことです。早めに予防接種を受けましょう。

当院で麻疹の報告はありません。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17
社会医療法人 真美会 中野こども病院
TEL: 06-6952-4771
<http://www.nakano-kodomo.or.jp>

10月の病棟行事は“ハロウィンパーティー”です！

10月18日に病棟行事ハロウィンパーティーが行われます。
保育士からのお話とハロウィングッズの製作です。
帽子や小物入れを作ります。



学童のお子様は魔女の帽子
乳幼児はかぼちゃの帽子です。
かぼちゃの帽子は後ろが輪ゴムで
伸縮します。



かぼちゃの小物入れは
中が紙コップになっています。



写真撮影のコーナーを用意しています。
作成した仮装グッズで変身してお気に入りの写真を撮影してください！！



当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料でご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしく申し上げます。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。